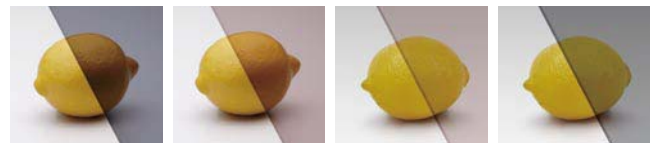
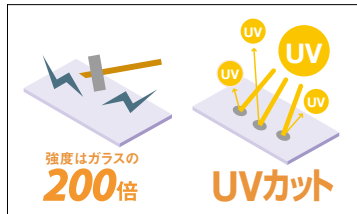


選べる屋根材

屋根材には、ポリカーボネート板と不燃認定屋根材を用意しています。

ポリカーボネートの屋根材なら強くて、紫外線もカット

強度に優れ、紫外線をさえぎるポリカーボネートの屋根材。特殊コーティングで、有害な紫外線をほぼ100%カットします。紫外線が人の体に良くないことはよく知られていますが、車にとっても同じこと。塗装の色褪せや、車内シートの日焼けなどを防止します。



ブルースモーク
(透明)

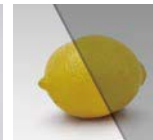
ブラウン
(透明)

ライトブラウン
(透明)

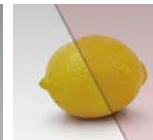
クリアブルー
(透明)



クリアマット
(すりガラス調)



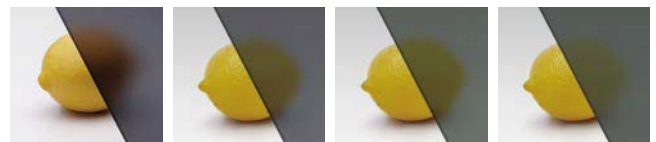
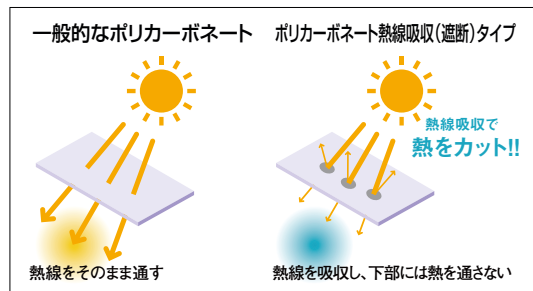
ブルースモーク
(すりガラス調)



ライトブロンズ
(すりガラス調)

ポリカーボネート熱線吸収(遮断)タイプの屋根材は、紫外線はもちろん熱も吸収

新素材を加えたポリカーボネート屋根材が、熱線(近赤外線)をカット。真夏の太陽光線下での車内温度の上昇を抑えます。表面を特殊コーティングしたポリカーボネート材は、強度に優れ、車体の塗装や人体を有害な紫外線から守ります。



ライトブルー
(マット調)

クリアブルー
(すりガラス調)

クリアブルー-S
(すりガラス調)

ブルースモーク
(すりガラス調)

太陽光線下での測定結果 (実測値)

太陽	直射日光下	ポリカーボネート屋根材	熱線吸収ポリカーボネート屋根材
車内温度	62℃	50℃	46℃
ダッシュボード	77℃	58℃	51℃

7月上旬測定 ※この数値は実測値であり、製品保証値ではありません。

ポリカーボネート熱線吸収アクアタイプ屋根材(アクアシャインポリカーボネート屋根材)は、自然の力で汚れが落ちやすい「防汚タイプ屋根材」

ポリカーボネート熱線吸収アクアタイプ屋根材(アクアシャインポリカーボネート屋根材)は、屋根材に汚れをこびり付かせる原因となる有機物を、太陽光の紫外線による光触媒の働きで分解し、雨水により付着物を洗い流す性能を持っています。日常使用を繰り返すだけで、汚れの少ない状態を保つことができる防汚性を備えた、まさにカーポートにピッタリの屋根材です。

※防汚性とは、「汚れにくい、または汚れが降雨などで洗い流されるか、軽度の作業で簡単に除去できる性質」のこと。



ライトブルー
(透明)

クリアブルー
(透明)

クリアブルー-S
(透明)

光触媒による汚れ付着防止のメカニズム

太陽光により光触媒の働きが生みだされ、汚れの成分(油脂分や有機物[※])を分解し除去されやすい状態にします。

※有機物とは 動物や植物に由来する物質、およびガソリンや灯油などの人為的につくられた化学物質の総称。例えば、鳥の糞、工場の排煙、自動車の排気ガスなど。

注 土や砂埃は有機物ではないため、分解されません。細かいちりや埃は水で流れられない場合があります。また、樹液など一度に大量に付着する汚れについては、光触媒が作用しにくく効果は期待できません。光触媒による分解効果は紫外線の程度に比例しますので、紫外線の強い夏場がもっとも効果を発揮しやすい季節になります。なお、紫外線の当たらない場所では分解効果が薄くなります。

光触媒についてのご理解とお願い

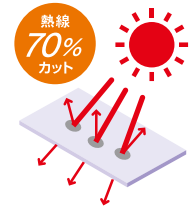
- 光触媒は、太陽の光と降雨により汚れ付着防止効果が発揮されます。したがって、天候や設置場所、季節、日当たりなどにより効果に差があります。長期間汚れの少ない状態を保つために、こまめにホースなどでパネルに水をかけてください。また、ペンキなどの付着物や火山灰などの堆積物があると日が当たらないため、効果が発揮されません。
- 光触媒は、パネルの表面のみにコーティングされています。裏面には汚れ付着防止効果はありません。
- 細かいちりや埃などは、水をかけても除去されない場合があります。
- 光触媒は、それ自体変化しませんが、砂塵などによる自然摩擦で剥がれ落ちることで、防汚機能は徐々に低下します。さまざまな分析結果から推定して約10年で防汚効果がなくなると考えられますが、屋根パネルの機能は一般のポリカーボネートと同等ですので、そのまま使用していただいても問題はありません。(設置条件、使用環境により異なる場合があります。)

「熱線遮断FRP板 DRタイプ 屋根材」は、日射しにより熱くなりにくい熱線遮断タイプ

熱線遮断FRP板 DRタイプは、日射しによるカーポート下の温度上昇を軽減、また、建物に隣接して設置した場合には室内の温度上昇も軽減し、省エネにも貢献します。
さらに、有害な紫外線をほぼ100%カットします。
日射しでの室内温度上昇を軽減するので、夏の冷房効率がグンとアップ。冷房費が節約でき、省エネにも貢献します。



ミストグレー
(すりガラス調)



屋根材の性能比較

	ポリカーボネート	ポリカーボネート 熱線吸収(遮断)タイプ	ポリカーボネート 熱線吸収アクアタイプ	熱線遮断FRP板 DRタイプ
カラー	クリアブルー (透明)	クリアブルー (すりガラス調)	クリアブルー (透明)	ミストグレー (すりガラス調)
全光線透過率	31%	16%	15%	30%
熱線カット率	37%	48%	49%	70%
UVカット	約100%	約100%	約100%	約100%
防汚加工	—	—	○	—

NEW

※可視光線透過率…目に見える範囲の光の透過率です。明るさの目安になります。ここでは波長340～780nmの測定結果を表します。

※日射透過率…日射とは本来、地上に届く太陽光全体を意味しますが、ここでは波長300～2,100nmの測定結果を表します。地上に届く太陽光線中のエネルギーのほとんどがこの日射範囲に含まれ、主として熱のやりとりについて、この数値が使用されます。

注)nm: ナノメートル(10億分の1メートル)

※FRP板は製造上、初期に特有のにおいがありますが、使用していくうちになくなります。人体への影響はありませんので安心してご使用ください。

防火性や耐衝撃性に優れた不燃認定屋根材(アルミ樹脂複合板・スチール折板)

■ アルミ樹脂複合板

TOEXのカーポート・駐輪場としては初めて、不燃認定No.を取得したアルミ樹脂複合板を設定しています。

- ①優れた防火性能…………… アルミシート+樹脂芯材の組み合わせで、熱に強く、燃えにくい素材です。
- ②直射日光をカット…………… 紫外線はもちろん、熱もほぼ完全にカットします。
- ③優れた耐衝撃強度…………… 落下物から車をがっちりガードします。

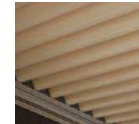


アルミ樹脂複合板
(アイボリー
ホワイト 不透明)

■ スチール折板

スタイルコートLは不燃認定No.を取得したスチール折板屋根材を設定しています。
また、天井に発生した結露水の落下を緩和するペフ付き折板も用意しています。

※ペフを張ることで、ペフ内の気泡により結露の発生を緩和することができます。
※ウンスリーポートII用のスチール折板屋根材は現場手配です。



スチール折板
(ペフ付き)

防火性能に関する屋根材の使用規制 ○…使用可 ×…使用不可

		防火地域・準防火地域・22条区域				
		延焼のおそれのある部分		延焼のおそれのある部分以外		
ガレージ・ 自動車庫 の場合	屋根材	床面積30m ² 以下の場合	床面積30m ² を 越える場合	床面積150m ² 以下の場合	床面積150m ² を 越える場合	
		アルミ樹脂複合板	○	○	○	○
		スチール折板屋根材(ペフなし)	(注1)	(注1)	(注1)	(注1)
		スチール折板屋根材(ペフ付き)	(注1)	(注1)	(注1)	(注1)
		ポリカーボネート板	○	×	○	×
	熱線遮断FRP板DRタイプ	○	○	○	○	
自転車置場 の場合	屋根材	防火地域・準防火地域・22条区域				
		延焼のおそれのある部分		延焼のおそれのある部分以外		
		アルミ樹脂複合板	○	○	○	○
	ポリカーボネート板	○	○	○	○	

※スタイルコートLの場合、ポリカーボネート板は内装制限により使用できません。(建築基準法施行令128条の4 1項二号、建築基準法施行令129条 2項)

※カーポート(レギュラー・ワイド)・ガレージを自転車置場として使用する場合は、自転車置場の制限が適用されます。また駐輪場(ミニ)を自動車庫として使用する場合は、自動車庫の制限が適用されます。

(注1)スタイルコートLは、防火地域・準防火地域には対応できません。

例)キューブポートLの屋根面積

	18-29型	24-50型	27-50型	54-50型	60-50型	54-57型	60-57型
寸法(W×L)	1.678×2.876	2.264×4.994	2.564×4.994	5.146×4.994	5.745×4.994	5.146×5.700	5.745×5.700
屋根面積(m ²)	4.83	11.31	12.80	25.70	28.69	29.33	32.75